

なごや市会だより

名古屋市の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶

議会の活動

令和元年(2019年)10月 臨時号



「なごや 子ども市会」

特集号

名古屋市中では、市内に在住・在学している小学5・6年生が、自分たちの住むまちの議会という身近な場を実際に体験することによって、市政に対する興味・関心を高めるとともに、子ども同士の話し合いや陸前高田市の子どもたちとの交流を通じ、お互いを思いやる心をより一層育む機会を設けるため、「なごや 子ども市会」を開催しました。



子ども議員のみなさん



市会って?

名古屋を住みよいまちにするために、市民の代表者として市会議員が話し合いをするところを「議会」といいます。議会では市民から出された意見や要望を聞き、市が行う仕事や決まり(条例)、お金の使い方(予算)などを決めます。このような働きをする名古屋市の議会は「名古屋市会」と呼ばれています。



市会議員って?

市会議員は、4年ごとに行われる選挙で選ばれた市民の代表です。市会議員を選ぶことのできる人は18歳以上の国民で市内に3か月以上住んでいる人で、25歳以上になれば自分で市会議員に立候補できます。名古屋市中には、16の区ごとに選挙で選ばれた、全部で68人の市会議員がいます。

メインテーマ

大好きな名古屋を笑顔があふれるまちにしよう
～届け、わたしたちの思い～

「なごや 子ども市会」3日間の様子

8/1 1日目 事前説明会・事前研修会①

- 事前説明会で、議会の役割などについて説明を受けました。
- 6つの委員会に分かれて施設見学をしました。
- 委員会ごとに委員長と副委員長を決めて、「なごや 子ども市会」本会議で発表する内容について話し合いました。



事前説明会

名古屋市の丹羽ひろし議長から歓迎のあいさつがあった後、岡本やすひろ副議長から議会の役割などについて説明がありました。



丹羽ひろし 議長



岡本やすひろ 副議長

施設見学に出発

各委員会が、それぞれのサブテーマについて考えるため、施設見学に出発しました。施設見学の様子は、裏面をご覧ください。



施設見学に出発する様子

委員長・副委員長の決定

それぞれの委員会で、話し合いの司会をする委員長、委員長のお手伝いをする副委員長を決定しました。その後、施設見学をして「印象に残ったこと」や、その「感想」について、話し合いました。



司会をする委員長と副委員長の様子



委員会って?

市にはとても多くの仕事があるので、本会議で決める前に、仕事を種類ごとに分けて詳しく調べ、意見を出すなど十分話し合いをします。このように分かれて話し合うところを「委員会」といいます。

8/6 2日目 事前研修会②

- 委員会ごとに、「なごや 子ども市会」本会議で発表する「委員会の意見」を話し合いました。
- 子ども議員全員が議場に集まり、子ども議長・副議長の選挙を行いました。



意見発表の内容についての話し合い

1日目の事前研修会①での話し合いに続き、それぞれの委員会で話し合い、8月10日の「なごや 子ども市会」本会議で発表する「委員会の意見」をまとめました。



委員会での話し合いの様子

子ども議長・副議長の選出

子ども議長に15人、子ども副議長に11人が立候補しました。立候補者が所信表明(立候補した理由、議長・副議長になった場合の抱負を発表すること)を行った後、投票を行いました。



投票の様子



春日井 子ども議長

わたしが
私たちが
当選しました!



三溝 子ども副議長



議長・副議長って?

議長は、本会議の進行など市会の仕事がうまくいくよう、いろいろな仕事をします。また、副議長は、議長の仕事を助けたり、議長がいない時に議長の代わりをします。議長と副議長は、議員の中から選挙で選ばれます。

8/10 3日目 「なごや 子ども市会」本会議

- 委員会ごとに、施設見学や話し合いをもとに考えた「委員会の意見」を発表しました。
- 子ども議員一人一人が書いた岩手県陸前高田市の子どもたちへのメッセージを送ることを決定しました。



各委員会の意見発表

各委員会で話し合ってきた「委員会の意見」をそれぞれのサブテーマに沿って発表し、名古屋市の各常任委員長が答弁しました。「委員会の意見」の内容については、裏面をご覧ください。



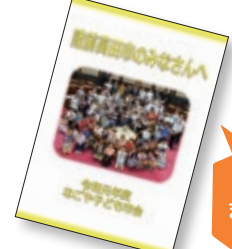
意見発表の様子

陸前高田市の子どもたちへのメッセージ送付

陸前高田市の子どもたちへのメッセージについては、全員賛成で送ることを決定しました。これは、事前課題として、子ども議員一人一人が考えてきたメッセージを冊子にまとめたものです。



メッセージ送付を議決する様子



メッセージをまとめた冊子

～ 陸前高田市について ～

名古屋市では、東日本大震災で大きな被害を受けた岩手県陸前高田市に対して、まちづくりのお手伝いをするために職員を派遣するなど、いろいろな支援を行っています。

また、名古屋市会は、東日本大震災を風化させず、友好都市となった両市の交流が永く続けられるよう、陸前高田市議会と友好交流協定を締結しています。



本会議って?

議員が全員集まる会議を「本会議」といいます。本会議は、市民のために市が何をするかを最終的に決める会議です。

各委員会の施設見学・意見発表

子ども議員は、委員会ごとに行った施設見学や事前の話し合いをもとに、「なごや 子ども市会」本会議で、サブテーマごとに「委員会の意見」を発表しました。
各委員会から発表された「委員会の意見」の一部をご紹介します。

「なごや 子ども市会」本会議の様子は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)からパソコンやスマートフォンなどで録画中継を視聴できます。
ぜひご覧ください。

名古屋市会

Q 検索

名古屋市ウェブサイト(市会情報)



第1委員会

サブ

自然環境にやさしいまちづくり

見学先

生物多様性センター



カメを捕まえる方法を聞きました



外来種を捕まえる箱なを見ました

私たちは、外来種を捕獲する装置などについて学び、ミシシippアカミガメの好きなことや習性に対応して、すごいと思いました。外来種は、その地域全体に影響を及ぼすため、見つけたら生物多様性センターに連絡してください。また、アライグマは特定外来生物となっていて、生物多様性の関係をくずしているの、箱なで捕まえないといけないことがわかりました。



第1委員会の子ども議員のみなさん

第2委員会

サブ

いのちを大切に思いやりのあるまちづくり

見学先

西部医療センター



CTなどの医療機器を見学しました



周産期医療センターを見学しました

私たちは、妊婦さんも安心して入院できるような工夫や、最先端の医療技術を使ってがん治療などが行われ、がんも治せることができました。さらに、入院から退院までの支援もしてくれることもわかりました。全て、患者さんのことを考えて工夫していることに私たちは感動しました。



第2委員会の子ども議員のみなさん

第3委員会

サブ

安心して子どもを育てることができるまちづくり

見学先

758キッズステーション



キッズパークを見学しました



利用している方にインタビューをしました

私たちは、758キッズステーションの代表的な設備を見ました。そして、金鯱水は冷たい水がすぐに飲めるので、便利だと思いました。また、男の人のトイレにもおむつ替えのスペースがあるので、お父さんもおむつ替えができて良いと思いました。他にもキッズパークなどで子育ての情報が得られたり、育児のことを相談できるから、安心して育児ができ、便利で使いやすいと思いました。



第3委員会の子ども議員のみなさん

第4委員会

サブ

便利な乗り物があるくらしやすいまちづくり

見学先

交通局研修所



電気転てつ機の手回し訓練を体験しました



地下鉄の運転シミュレータを体験しました

私たちは、電車を安全に運行するための機械を見ました。例えば、電車のシミュレータの中には空気ので開くドアなどの設備がありました。電車を安全に運行できるのは、たくさんの工夫が詰まった部品や機械のおかげだとわかりました。



第4委員会の子ども議員のみなさん

第5委員会

サブ

水やエネルギーを大事にするまちづくり

見学先

水の歴史資料館



上下水道事業の歴史について説明を聞きました



地下式給水栓を開けて簡易水質調査を体験しました

私たちは、昔の人々が材料を手作りして水道を作り上げたことを知り、すごいと思いました。今も自然をうまく利用して、必要な水を運んでいます。また、災害時にも使える地下式給水栓について学びましたが、その設置場所や使い方などはもっと広めていく必要があると思います。こうした努力や考え方を大切に、これからの社会を発展させていくことが大事だと思いました。



第5委員会の子ども議員のみなさん

第6委員会

サブ

安全で安心してくらすことができるまちづくり

見学先

防災指令センター



実際に119番通報を受けて対応している様子を見学しました



模擬指令を体験しました

私たちは、通報者への対応や事象受付表示灯、ドローン、予備の緊急車両などの安全に暮らすためのシステムを見て、聞いて、知りました。そして、電話以外でも通報できるなどの最新のシステムと通訳がいることで、外国の人でも安心して通報ができることがわかりました。



第6委員会の子ども議員のみなさん

子ども議員のみなさんからアンケートでいただいたコメントの一部をご紹介します

- 市会のしくみや、雰囲気などを知ることができた
- 本当なら見られないような場所が見学できて、施設見学はとても良かった
- みんなが真剣に、委員長や副委員長になりたいという強い気持ちが印象に残った
- 議長・副議長の選挙の時、自分の席で発言するのではなく前に出て発言したほうが良い

- 議会の投票の仕方を知れたので、勉強になった
- 議会という場で自分の意見を発表できたことは、とても貴重な体験になった
- 陸前高田市の子どもたちへメッセージを送ることで、被災地のことを考えることができた
- 大人の本会議もちょっと見てみたいと思った



「市民の願いは、市の仕事にどう反映されるの？」
「市会ではどんな活動をしているの？」

この内容は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)の「キッズなごや 市会のはなし」に載っています。
ぜひ確認してみてください。キッズなごや 市会のはなし

